

バイオマス製品 東京駅にて出張販売！

平成23年6月1～3日

JR千葉駅構内で実施している山武市の野菜直売所・臨時エキナカ売店が6月1日から3日間、JR東京駅丸の内 地下北口『動輪の広場』へ出店致しました。

山武市と言えば**サンブスギ!**ということで、木質バイオマス製品の販売も行いました。



千葉県のマスコットキャラクター**チーバくん**も東京駅へ出張！野菜の他、米粉のお菓子も販売。



ずらりと並んだJA山武郡市の野菜。せつかくの新鮮野菜を目の前に、皆様足を止め大盛況！
朱色の半纏を着た香取市のおかみさん会の方々は、被災地への募金・メッセージを募集。



椎名市長から山武の野菜を買う
←ブリティイ長嶋県議



初日の1日は、椎名千収市長と梅原康義東京駅長が売店前で先着300人にゴーヤの苗や山武杉製の箸などを配布。椎名市長自ら売店に立つ程、力を入れておりました。

☆☆☆今回販売した木質プラスチック製品☆☆☆

木質プラスチック製品には、予想以上の反響をいただきました。
特に、亀のプラモデルや、石鹼で出来た枯れない花フラワーソープが好評でした。



【フラワーソープ】

¥1,000



【亀(玩具)】

¥200



【アースブロック】

¥1,500



【植木鉢(角)】

¥200



【植木鉢(丸)】

¥100



【ポケットティッシュBOX】

¥300

※価格は今回の販売価格。消費税抜き

まだまだ、「木質プラスチックが何なのか分からないお客様がほとんどでしたので、色々なイベントで少しでも多くの方に知って頂き、興味を持っていただけたら」と思います。

[木質プラスチックとは、通常のプラスチック材料に間伐材などの未利用木材を粉末にして、これを混ぜて合わせた物を原料とし、成形したプラスチック製品のことを言います。通常のプラスチックに55%以上の木の粉を入れることで、原料となる化石燃料を減らすことができます。これにより、化石燃料の消費を減らし、不要となる林地残材を利用することができる画期的なエコ商品です。]

今回の東京駅出張直売野菜市は、山武市(わがまち活性課)と、JR東京駅の協力にて実現致しました。

＼毎月3日間、千葉駅で山武市野菜市を開催しているので、ご利用下さい／

↓駅ナカ臨時売店詳細は、こちらから↓

<http://www.city.sammu.lg.jp/section/keizaikankyou/wagamachikassei/news/ekinaka1.html>

『脱！化石燃料』バイオマス資源の普及利用を提案しています。

Hanashima (株)花島産業